

CBIMM 6年度本格実施へ

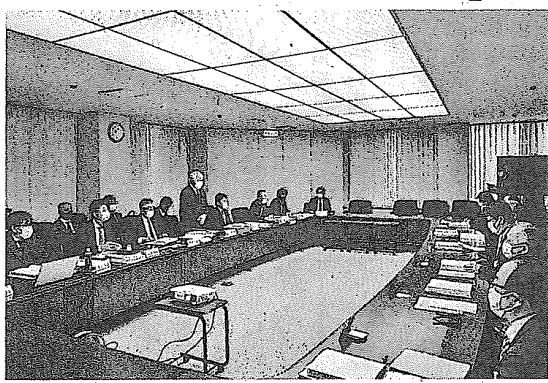
北九州市と意見交換会

WEB会議の拡大を要望

建コン協

（一社）建設コンサル
タンス協会九州支部と九
州各県・政令市との令和
4年度の意見交換会が1
日、北九州市を皮切りに
スタートした。写真。今
年度の要望・提案事項
には、担い手の確保・育
成などの柱となる3項目

とともに、新たに「DX」
推進の環境整備」を追
加、各自治体に対してW
EB会議やBIM/CI
Mなどの取り組み状況や
今後の導入計画について
情報交換等を図り、より
良い労働環境の整備等に
つなげていきたい考え



北九州市との意見交換
では、DXに関連して建
コン協がWEB会議の継
続・拡大等を要望。市
は、公共工事関係部署の
DX推進プランを基に、
オンライン会議等の推進
を図っているとし、オ
ンラインによる打ち合わ
せは、3年度に20%で
あった実施割合を7年度
末までに70%に引き上げ
るとともに、オンライン
検査の実施
割合は3年
度で約8割
に達してい
ること等を
説明した。

また、建
コン協の従
前からの要
望事項であ
る「若手・
女性技術者
の表彰制
度」につい
て、北九州
市がこれま

での企業表彰に加え、4
年度から若手・女性を対
象とした表彰制度の運用
を開始したことに対し、
感謝の意を表した。
北九州市小倉北区の本
庁舎で開かれた今年度の
意見交換会は、建コン協
九州支部から田中清支部
長や尾長谷孝之副支部長
のほか、支部理事や地元
会員らが出席。市側は技
術監理局の青木幸浩局長
や持山泰生技術部長と
もに、同局の関係課長ら
が対応した。
意見交換のテーマは、
各自治体への共通テー
マである「担い手の確
保・育成のための環境
整備」「技術力による選
定」「品質の確保・向上」
「DX推進の環境整備」
の4項目と、同市への
個別提案となる①WEB
会議の拡大②ウィーク
リースタンスの実践とさ
らなる働き方改革の推
進一等に係る事項につ
いて。

このうち新たな「DX
推進」に係るテーマで
は、国土交通省が5年度

からの原則適用を予定し
ているBIM/CI
Mにつ
いて、建
コン協が北九
州市の実施状況や導入に
係るロードマップ等の説
明を求めた。市はBIM
/CI
Mについて、DX
推進プランに基づき導入
に向けた作業を進めてい
ることを説明、具合的に
は既に行っている試行段
階の状況を5年度まで継
続し、6年度から本格実
施に移行するとともに、
8年度からは原則適用を
図る見通しである一など
とした。

また、個別要望であ
る「ウィークリースタ
ンス」の項目では、北九州
市において平成28年度
より先進的な取り組み
がなされていることに
謝意を示した上で、働き
方改革の推進のため、さ
らなる取り組みの強化
等を要望。市は、検査時
に受注者に対し、ウィ
ークリースタンスに関す
る各項目（月曜日は依
頼の期日としない「ハ
ンデー・ノーピリオド」、
金曜日は依頼しない「フ
ライデー・ノーリクエ
スト」など5項目）の実
施状況をヒアリング調
査していることを説明。
引き続き取り組みの推
進を図るとともに、受注
者からの意見を基により
良い環境を整備してい
きたいとの意向を示し
た。